



DataRobot

<報道関係各位>

2019年12月13日
DataRobot, Inc.

**DataRobot、データソリューションを提供する Paxata を買収、
エンドツーエンドのエンタープライズ AI 機能を強化
エンタープライズ AI とデータレパレーションソリューションを提供する
リーディングカンパニーが合流し、企業における AI 活用を成功に導く**

※当資料は、2019年12月12日に米国で発表された[ニュースリリース](#)の抄訳版です。

【2019年12月13日 ポストン】 エンタープライズ AI を提供する DataRobot, Inc. (本社：マサチューセッツ州ポストン、CEO：Jeremy Achin、以下 DataRobot) は本日、セルフサービス型のデータレパレーションソリューションのパイオニアであり、データの検索、準備、活用、管理機能を提供する [Paxata \(パクサタ\)](#) を買収したことを発表しました。これにより、DataRobot は自動化されたエンドツーエンドのエンタープライズ AI プラットフォームを提供するという、世界初のミッションへの取り組みを一層強化することが可能となりました。

0

今日、AI が企業に及ぼす影響の大きさは広く認知されています。[PwC](#) によると、AI による世界経済にもたらす経済効果が、2030年までに1700兆円に達するだろうと予測しています。しかしその利益を享受するためには、AI に関連する重要な課題を克服する必要があります。なかでも AI に必要なデータを準備することは、これまで企業の AI 導入を妨げてきた要因のひとつと言えます。AI の予測モデルを生成するにあたり、学習に使うデータセットの作成や、モデルデプロイ時のデータパイプラインの構築、モデル運用時におけるデータの更新などは、どれも大規模なデータを活用する際に企業が直面する大きな課題です。

今回の Paxata 買収によって、データレパレーションのプロセスを自動化できるソリューションの提供が可能となり、それらの課題が軽減され、その結果として企業は AI を利用した成果を迅速に享受できるようになります。また、企業環境がマルチクラウドかつハイブリッドな環境へと移行しつつあるなかで、セキュリティとガバナンスを組み合わせたデータを中心とした環境がその基盤となり、エンタープライズ AI のインフラストラクチャの中核を担うようになっていくのは間違いありません。

今回の買収について、DataRobot の共同創業者で CEO を務める Jeremy Achin は、次のように述べています。「AI に特化したデータレパレーションは企業にとって長年の課題でしたが、Paxata の AI 特化型データレパレーション機能とエンタープライズ向けのデータファブリックソリューションが追加されることで、DataRobot は業界において最も完成度の高いエンタープライズ向けプラットフォームとなり、また AI のライフサイクルの最初から最後までを自動化することが可能となります」

これまでベンチャーキャピタルから8600万ドルの資金を調達してきている Paxata は、スタンダードチャータード銀行、Petco、Nationwide Insurance といった世界的な大企業に数多く導入されています。また DataRobot と Paxata はどちらもハイスケールなデータ統合



DataRobot

向けにデザインされたオープンソースのフレームワーク Apache Spark™を広く活用しています。今回の買収によって実現された実証済みのスケールとガバナンスを備えた唯一のマルチクラウド型のエンドツーエンド AI プラットフォームが業界を一気に飛躍させると期待しています。

また両社は本日、買収の一環として DataRobot の提供する AI カタログ上での機能統合を発表いたしました。この統合により、ビジネスアナリストやシチズンデータサイエンティストなどのユーザーは機械学習の活用に必要なデータを簡単に準備できるようになります。この新機能に加え、今後両社チームは密に連携し、AI 用のデータプレパレーション機能を次世代用として 2020 年までに改善、強化していきます。

現在 Paxata をご利用いただいているお客様に関しては、DataRobot が引き続きサポートいたします。

Verizon Media の SVP 兼 CIO、Ben Haines 氏は次のようにコメントしています。「Paxata の AI 向けデータプレパレーション機能と DataRobot のエンタープライズ AI が統合されることで、データを変換し、より優れた成果を出すという当社の能力は大幅に向上するでしょう。それぞれの機能がひとつのプラットフォーム内で行えるようになるのです。既に両社の製品を導入している当社としては、今回の買収の戦略的価値は非常に高いものだと考えています。両社の統合によって新たに加わったデータプレパレーション機能に加え、今後追加される機能を楽しみにしています」

IDC の AI 戦略担当プログラムバイスプレジデント、Ritu Jyoti 氏は次のようにコメントしています。「ビジネスにおける AI の活用の必要性は、急激に高まっています。しかしながら、IDC が 2019 年に実施したグローバル AI 調査から、教師データの量と質の不足、そしてデータサイエンス人材の不足が、AI の導入を妨げていることが判明しています。また企業は、AI のライフサイクル時間の 50%以上を、データサイエンス業務ではなく、データの準備とデプロイにかけていることも報告されています。DataRobot の AI カタログと Paxata の統合は、AI 向けデータプレパレーションという課題に真正面から取り組むものであり、また AI を活用する企業にとってビジネスでより洗練された成果をあげることができる製品となるでしょう」

今回の買収について、Paxata の共同創設者で CEO の Prakash Nanduri 氏は、次のように述べています。「創業当初から、当社のビジョンは、企業に役立つデータファブリック基盤の構築を可能にすることで企業のデジタル・AI トランスフォーメーションを実現する、という目標を掲げてきました。今日に至るまで、データの検索、準備、活用、管理に関する企業のニーズを満たし、同時にエンタープライズ規模の AI ソリューションを構築、展開、保守できるプラットフォームはひとつも存在していませんでした。Paxata は DataRobot と力を合わせ、次世代の統合エクスペリエンスを構築してきました。今後は、両社一体となり、グローバル規模で同じビジョンを実現していきます」

Paxata は 2019 年に DataRobot が買収した 3 社目の企業にして最大規模になります。また 2017 年から数えると、今回の買収は 5 社目となりました。これまでに買収した機械学習基盤 (MLOps) に統合された [ParalellIM](#) や、AI カタログへ応用された [Cursor](#) などの成



DataRobot

功実績を踏まえて、Paxata の買収が実現する運びとなりました。Paxata は、エンドツーエンドの AI プラットフォームを完成させるために欠かせない要素であり、今回の買収は、DataRobot と Paxata、両社の顧客にとって大きな価値をもたらすものになると考えています。

■「DataRobot, Inc.」について (製品詳細 URL: <https://www.datarobot.com/jp/>)

DataRobot, Inc. (以下 DataRobot) はエンタープライズ向け人工知能 (AI) のリーディングカンパニーであり、信頼性の高い AI 技術と投資利益率 (ROI) 実現するサービスを AI イノベーションを競うグローバル企業に提供します。DataRobot のエンタープライズ AI プラットフォームは、機械学習モデルの構築、デプロイ、管理を自動化によってエンドツーエンドで提供しデータサイエンスを民主化を実現します。AI を大規模に提供し、継続的にパフォーマンスを最適化することで、ビジネス価値の最大化をサポートします。DataRobot の最先端のソフトウェアと世界最高クラスの AI 実装、トレーニング、サポート、サクセスサービスが、組織の規模や業種を問わず、あらゆる組織においてビジネスの成果を高めています。

DataRobot は創業以来 AI に焦点を絞り、ROI を生み出す AI の提供において実績を挙げています。世界各地にオフィスを構え、New Enterprise Associates、Sapphire Ventures、Meritech、DFJ Growth などから 4 億 3100 万ドルの資金を調達しています。

日本においても、すでに株式会社村田製作所、明治安田生命保険相互会社、ヤマトホールディングス株式会社、三井住友カード株式会社などを含む幅広い企業で導入され、成果をあげています。

■ Paxata (パクサタ) について

Paxata は、セルフサービスデータプレパレーションソリューションのパイオニアであり、データを情報として、組織内のあらゆる人、プロセス、システムに提供するデータファブリックのリーディングプロバイダーです。Paxata の Adaptive Information Platform は、エンタープライズのセルフサービスデータプレパレーションソリューションをビジネスリーダーやアナリストに提供し、顧客体験の向上、運用効率の改善、規制要件の順守などを実現するプラットフォームです。Apache Spark™ 上に構築され、ハイブリッドなマルチクラウド環境での実行に最適化された Paxata は、アルゴリズムインテリジェンスと分散コンピューティングを活用し、データからインサイトに至る経路の加速・自動化を全方位からサポートいたします。カリフォルニア州レッドウッドシティにある本社のほか、ニューヨーク州、オハイオ州、テキサス州、シンガポールにもオフィスを構えています。詳細については、www.paxata.com をご覧ください。 [Twitter](#)、[LinkedIn](#)、[Facebook](#)、[YouTube](#) でも情報を発信しています。

■ 商標関連

- ・「DataRobot」は DataRobot, Inc. の登録商標です。
- ・その他の会社名、製品名、サービス名等は、各社の登録商標または商標です。